

令和6年度 第1回西淀川区教育行政連絡会議事要旨(小学校)

日時：令和6年6月18日(火) 14:00～14:50

場所：区役所 大会議室 1・2

出席者：(学校) 柏里小学校、野里小学校、姫里小学校、姫島小学校、福小学校、大和田小学校、川北小学校、佃小学校、香簗小学校、歌島小学校、出来島小学校、佃西小学校、御幣島小学校 各校校長先生

(区役所) 区長 松田

こども福祉担当課長 横内、担当課長代理 椿野、担当係長 井上、係員 播谷、加藤

○事務局から開会の挨拶

○区長挨拶

- ・区役所職員へ伝えている方針の共有。
- ・防災、職場環境の改善、官・学・民の連携について。
- ・学校訪問について。

○教育担当からの説明

令和6年度学校関係事業の紹介

- ・校長経営戦略予算(次長枠予算)について説明

1 基礎学力の向上事業

2 スクールボランティア支援事業

年度途中に予算の執行状況を確認の上、再配分を行う予定。

個人情報の管理、再確認を依頼。区役所からも個人情報の管理に関する文書を作成予定であり、学校からボランティアの方に配付を依頼。

3 に～よん個別復習塾(民間事業者を活用した基礎学力支援事業)

- ・ブロック予算

◆ブロック全体に対する支援となっており、校種ごとの取組を説明

☆学びサポーター

学校規模に応じて予算配布し、1校当たりの上限額を決め個別の事情を考慮し特別加配を行う

- ・その他 こどもサポートネット 他

こどもサポートネット事業としてSSW・推進員が、学校と連携し、こどもや保護者の方への支援を行っている。

○外国につながるこどもの教育について

第一共生支援拠点である、らんまんにて行われている事業実績の紹介。

現状と傾向の説明

今後も外国につながる子どもたちは増えていくと想定される。それぞれの国の違いに接した際に、文化や常識の違いの受け止めかたを伝える場にしていただきたい。

「らんまん」では、接し方だけではなく、その他制度的な相談も行っているとのことであるため、「らんまん」より積極的にご相談いただきたい旨聞いているとお伝え。

区役所での取り組みを紹介

- ・にしよど☆グッドスタート
- ・にしよどグッドスタート for ハイスクール
- ・たぶんか高校進学セミナーについて

今年度は7月28日に開催予定。

校長会においても事業説明するので、積極的周知を依頼。

○区教育次長学校訪問について

- ・目的と期間の説明
- ・区長から質問させていただき形式で、各校長先生から話をうかがった。
- ・共通質問は、現状の課題と各校の特色・特長。
 - 教員の育成にかかる課題
 - 働き方改革にかかる課題
 - PTAについて
- ・PTAを解散し、保護者会に代わっている学校もあるとのこと、あらたな保護者との関係づくりの在り方なども当該校から意見をお聞きした。

(歌島小学校)

無くしたのではなく、休止中という状態。いずれまた、活動再開する可能性を残しておくという、会の考え。委員会や行事の活動は無くなったが、学校の行事や地域の行事でお手伝いできる事は、行っている。

代表、会計など必要最小限の組織を組まれたので、区P・市Pへの活動については休止中のため参加できない。

学校行事など、教育活動に大きな影響は現状では無い。保護者の方には参観・懇談以外でもコミュニケーションをとる時間を確保できるよう検討が必要。

(香簾小学校)

今年度の役員等から、次年度の保護者会への移行に向けて、歴代会長等にも相談しながら考えている。保護者が学校に関する事を行うことについては積極的であるが、他の活動(会議)に負担感が有るようだ。会費が小規模校では赤字になりつつあることも要因の一つと聞いている。PTA主催のスポーツ大会に正式参加できないなどのデメリットが有るようだ。他校の保護者会の状況を確認しながら進めたいと聞いている。

- 学力が高いと言えない状況にある。

- ・これまでの状況を数値的にみると基本的には学力向上傾向にあり、各学校にて取り組

まれている成果は出ていると認識。教科によっては想定していた目標に達しない場合や、より高みを目指していることからの課題と認識いただいていると思われる。ブロック会議においても、学力の向上については成果が出ており、成果が出ていることをもっとアピールしていくことが、第1ブロックの魅力を伝えることにもなるのではと考えている。

取組まれている1つの方法として教科担任制も含まれると思われるため、状況をお聞かせいただきたい。

(香簾小学校)

当校は全学年、単学級の為クラス替えが行えない。そこで、こどもを入れ替えるのではなく大人を入れ替える対応を考え、令和5年の初めから高学年の教科専科を開始。

1人の教員がずっと評価するのではなく、たくさんの目で見たいと考えた。令和6年度からは、中学年・低学年についても、音楽専科や外国語専科を取り入れた。高学年の体育でも取り入れている。

もう一点、学年部主任を低・中・高学年に1人ずつ配置し、その主任、生活指導部長、教務主任、養護教諭、管理職で、水曜5限に主任会を開催し情報共有と、課題・解決に向けての協議を実施。また、働き方改革の観点からからも、平日の休暇取得促進のため、担任の休暇取得の際には学年部主任が授業を行う対応をしている。

(区役所 横内)

姫里小学校は、コロナ禍も含めて先生方の研究授業を実施されていると聞いている。情報共有いただきたい。

(姫里小学校)

特別に何かやっているという事は無いが、ここ数年、高学年になって学力が伸びる傾向にある。メリットデメリットあるが、習熟度を確認する事に重きを置いている。

こどもの状況も含めて、指導計画等を立て、こども達のテストやノートをベテラン教員が確認して、担任をフォローするという形をとっている。

休み時間も、フォローが必要な子どもに声をかけて勉強を行い、放課後、4年生・5年生を対象にステップUP授業もこつこつと行っている。

学力向上の支援事業の中で教育委員会からのアドバイザーが、放課後の学習を見るなどの支援を行っている。支援の必要な子に対してのプラスアルファと考える。

校長戦略予算では限られているので、区役所で実施されている出前授業なども利用したいと思っている。

(区役所 井上)

西淀川区でも、各課にて出前講座を行っている。防災・人権・生涯学習など、基本は地域向けの内容。区の事業を活用頂くことで予算の軽減も出来るかと思う。出前講座の一覧は別途を提示させて頂く。各課の事業であるため、メニューを確認頂き、興味のある講座については、対応可能か含めご相談いただきたい。

(姫里小学校)

スクールボランティアの人には、こども達のサポートを行うことに限定か。

(区役所 井上)

スクールボランティアの活動について、特段制約はあるわけでは無いので事務手続きの手伝いなども可。ただし、ボランティアであるため、居ないと授業が成立しない・安全面が確保できないということが無いよう対応お願いしたい。

(姫里小学校)

今、事務職員の方が大変になってきているので、その様な所にも利用できたら良い。

(区役所 井上)

あくまでボランティアであるため、ボランティアの方がサポートの内容を受入れてくれると言うのが、前提となる。

(区役所 区担当教育次長)

区担当教育次長の役割として教育現場の間をどのような形で、つめていったら良いのか検討している。運動会等へのお伺いは事業運営で忙しいため、かえってご迷惑になるという話も聞いたことがあるが、いかがか。

(御幣島小学校)

以前別の区での区長の話であるが、区内の小中学校の全校朝会に出席され、児童向けに話を頂いた。こどもにとって区長とはどういったものか分からないため、そういった訪問での話は、こどもが区長を身近に感じられる場にもなり、区長にもこども達の雰囲気を知ってもらえる場にはと思う。PTAの方からも、区役所を身近に感じるという意見も出ていた。このような方法も1つかと思う。

(区役所 井上)

区担当教育次長訪問については、今後もさせていただきたいと考えている。いただいた意見も参考に検討していく。教育担当の職員は学校協議会参加での連携が主となっているが、別途学校に足を運び連携を図っていきたい。体制面の課題もあるため、学校協議会参加等についても検討・相談させていただきたい。

(姫島小学校)

「リーディングDX事業」の代表として取組んでいる。7月12日(金)に第1回の公開授業を行う。オンラインでも配信するため、是非見てもらいたい。

(区役所 井上)

別途詳細をお聞かせいただくこととする。

以 上